

Zuora、株式会社 Cogent Labs による サブスクリプション収益管理基盤の導入事例を公開 ～取引量 4 倍拡大の中でも経理人員を増やすことなく運用 会計・IT 監査工数を 30～40%削減～

AI エージェント時代の収益化プラットフォームを展開する Zuora(本社:米国カリフォルニア州 フォスターシティ、日本法人 Zuora Japan 株式会社:東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 日本地域統括責任者/RD & RVP, Japan 岩上 茂樹、以下、Zuora)は、このたび株式会社 Cogent Labs(代表取締役社長 CEO:エリック・秀幸・ホワイトゥエイ、以下 Cogent Labs)へのサブスクリプション収益管理基盤の導入事例記事を公開いたしました。

本記事では、Cogent Labs が Zuora のサービス導入を決定した背景、導入後の効果などについて紹介しています。

URL:<https://www.zuora.com/jp/our-customers/case-studies/cogentlabs 2/>



経理財務部 部長 名倉 廣人 氏

【導入前の課題】

Cogent Labs は、AI による文書処理自動化プラットフォーム「COGENT AI」や次世代 AI OCR 「SmartRead」などのサービスを展開し、この 4 年間でサブスクリプション契約数が約 2,500 件へと急成長を遂げていました。一方で、事業拡大に伴い以下の課題に直面していました。

- **業務の属人化**
手作業中心の運用によりノウハウが特定の個人に偏り、業務の標準化や共有が困難な状態となっていました。
- **監査対応の膨大な工数**

IPO を見据える中で、契約書等の原始証憑の手作業による抽出や Excel での根拠資料作成が必要となり、監査対応の負荷が増大していました。

- **ガバナンス基盤の構築**
契約数・取引量の増加や料金プランの多様化(従量課金等)に対応し、内部統制を強化できる強固なファイナンス基盤が必要とされていました。
- **システムの高度な機能性と優位性**
「請求」から「収益認識」、さらには「監査ログ保持」や「プラン変更の統制」までを、サブスクリプションビジネスに最適化された形で一元管理できるのは Zuora ならではの強みであり、将来の急拡大に耐えうる基盤であると評価されました。

【Zuora 導入による主な成果・効果】

サブスクリプションの請求および契約変更管理を行う「Zuora Billing」により、以下の成果を実現しました。

- **業務の完全な「仕組み化」と少人数体制の維持**
手作業であれば人員の倍増(約 5 名)が必要だった取引量約 4 倍への急拡大に対し、属人化を排した仕組み化によって導入当時と変わらない 2~3 名体制での運用を実現しました。
- **監査対応工数を 30~40%削減**
契約管理から収益認識までの一気通貫な可視化とトレーサビリティの確保により、監査法人側でデータを直接確認できる環境を整備。特に従量課金モデルの利用実績から超過請求に至る根拠データ追跡が容易になり、対応工数を大幅削減しました。
- **内部統制の強化と柔軟なプライシング対応**
「プラン変更の作成」「承認」「請求処理」の担当者を分離する厳格な職務分章を構築。AI ビジネス特有の月 20~30 件におよぶ細かな価格改定やプラン追加にも、ガバナンスを保ったまま柔軟に対応可能となりました。
- **IT 監査の効率化**
監査ログ機能から変更履歴をシステムティックに出力・提示することで、システムコントロールの適切性を容易に証明しました。

【今後の展望】

Zuora は今後も、サブスクリプション、従量課金、ハイブリッド課金など多様化する収益モデルに柔軟に対応するマネタイゼーションプラットフォームとして、企業の経理・財務業務の高度化と持続的な事業成長を支援してまいります。AI の真の価値は、導入そのものではなく「収益化」によって初めて実を結びます。Zuora は、市場環境の変化に迅速に対応できる収益基盤の提供を通じ、Monetization、Finance Transformation、そして Quote-to-Cash 全体の変革を牽引するベストパートナーとして、日本企業の躍進を支えてまいります。

【株式会社 Cogent Labs について】

最先端の AI 技術を用いた実用性の高いサービスの開発・提供を通して、生産性向上や労働力不足等の社会課題の解決を目指す企業です。AI の認識・自然言語処理技術を生かして文書処理全体の自動化を実現するプラットフォーム「COGENT AI(コージェントエーアイ)」の構築を進めています。詳細については、<https://www.cogent.co.jp/> をご覧ください。

【Zuora について】

Zuora は、AI エージェント向け従量課金モデルやサブスクリプションモデルとのバンドルなど、多様な収益モデルを組み合わせ、見積から入金(Quote-to-Cash)までのプロセスを担う企業向けに、業界をリードするマネタイゼーションプラットフォームを提供しています。

価格設定やパッケージングから、請求、決済、収益認識に至るまで、Zuora の柔軟かつモジュール型のソフトウェアは、企業が市場の変化に応じて収益化モデルを進化・拡張できるよう支援します。

ソニー、リコー、トヨタ、日産自動車、朝日新聞社、毎日新聞社、富士通、三菱電機、freee、SmartHR、STORES、シーメンス、Zoom をはじめとする世界中の企業が、Zuora のテクノロジーと専門知見を活用し、経理・財務業務および Go-to-Market 戦略の変革を実現しています。

Zuora はシリコンバレーに本社を置き、アメリカ、EMEA、APAC に拠点を展開しています。

詳細は、<https://www.zuora.com/jp/> をご覧ください。